



One for All 女子サッカー一部報告 One for All

～静岡県富士川河川敷、時之栖裾野グラウンドで開催～

エスパルスカップは5位

大会前には常葉橋高校と親善試合

第3回エスパルスカップ高校女子サッカー大会(一般財団法人静岡県サッカー協会中東部支部女子部主催、清水エスパルス協賛)は8月6日から9日まで静岡県富士川河川敷、時之栖裾野グラウンドで全国から集まった40チームによって行われ、大阪桐蔭高校は5位で終えた。予選リーグを順調に勝ち進みグループ1位で決勝トーナメントへ進出、1回戦は十文字高校(東京)と戦った。冬の選手権で敗れた相手だったが今回は互角の戦いとなり、1-1PK戦の末3-4で惜敗した。下位戦で本庄第一に勝利し、5位決定戦で文京学院(東京)に勝利した。決勝は湘南学園(神奈川)が十文字高校を2-0で下し優勝を果たした。

5日には常葉橋高校(静岡)に出向き練習試合を行った。

◇決勝トーナメント1回戦(8月8日、時之栖裾野グラウンド)50分ゲーム()内は前半のスコア

大阪桐蔭 1-1 (1-0) 十文字高校

PK3-4

【得失点】12分藤井、66分失点

冬の選手権で0-3で完敗した相手とあって、とても重要な試合となった。今回は互角の接戦となった。前半、藤井のフリーキックが直接決まり先制点を奪った。1点をリードしたまま前半を終えた大阪桐蔭だったが後半、悪い流れの時間帯に相手の攻撃に耐えきれず1点を返され同点となりPK戦へもつれこんだ。1本目からサドンデスの変則ルールで、大阪桐蔭は4人目がはずし惜しくも敗北した。昨年の選手権の借りを返すことができずとても悔いの残るゲームとなった。

◇決勝トーナメント2回戦(8月8日、時之栖裾野グラウンド)

大阪桐蔭 2-1 (1-0) 本庄第一

【得失点】前迫、鬼崎

2回戦は本庄第一と戦った。前半から白熱したゲームとなった。大阪桐蔭は前半に先制点をとり有利な試合運びをすることができた。前半を1-0で終え、後半1点を失ったもののさらに追加点を奪い2-1で勝利をおさめた。コートの外では大阪桐蔭の応援団が試合を全力で盛り上げチーム一丸となって戦うことができた。

◇5位決定戦(8月9日、時之栖裾野グラウンド)

大阪桐蔭 3-0 (2-0) 文京学院

【得失点】1分藤井、16分田中、44分船越

エスパルスカップのラストゲームで良い結果で終わりたい一戦だった。大阪桐蔭は前半が始まってすぐにコーナーキックから藤井が頭で得点し良いスタートを切った。その後、田中がロングシュートを決め前半を2-0で終えることができた。後半はなかなかパスが合わず悪い流れの時間帯が続いたが無失点でしのぎ、さらに船越が追加点を決め3-0で勝利することができた。

Women's Super League

8月13日から15日まで静岡県で行われたWomen's Super Leagueに参加した。この大会には藤枝順心、常葉橋や浦和レッズ、日テレ・メニーナ、ジェフ千葉ユナイテッド、JFAアカデミー、VITORIAなど強豪チームが参加した。1試合目の日テレ・メニーナ戦は中学生中心の相手だったがレベルが高く互角の戦いとなった。先制点の後同点に追いつかれたものの再び持田の得点で引き離し、接戦を勝ちきることができ、自信となる試合となった。浦和レッズや藤枝順心戦では格上相手に大阪桐蔭のサッカーは通用せず、守備中心のゲームとなった。それでも、順心戦では持田の得点により1点を返すことができ意地を見せた試合となった。第5戦のジェフ戦では0-1で迎えたラスト3分から2点を取り返し逆転勝利、いい形でこの遠征を終えることができた。普段、試合することができないチ

ームと対戦することができずごく貴重な経験となり、3日間はとても充実したものとなった。

◇試合結果

1-3 常葉橋、1-3 藤枝順心、2-1 日テレ・メニーナ、0-3 浦和レッズ、2-1 ジェフ千葉

パオロ サッカースクール

6月16日にイタリア人コーチのパオロさんによる『イタリア人コーチ サッカースクール』が行われた。今回のコンセプトは「攻撃」で今のチームにとっても必要なものだった。練習では11対0という敵がいけない状態での攻撃など今までしたことのない練習をたくさん行った。他の国のサッカーを体験することができとてもいい経験となった。

GK森田U-16 日本代表選出

2年生ゴールキーパーの森田(なみ)はやFC、大阪コスモ出身)がU-16日本代表に選ばれた。9月26日から中国南京で行われるAFA U-16 WOMAN'S Championship China 2013に参加する。来年3月コスタリカで行われるFIFAU-17女子ワールドカップ2014出場を目指す。

アジア予選は12チームで行われ日本はイラン、グアムと同じD組に入り決勝トーナメント進出を目指す。

フラミンゴ合同ステークパーティー

大阪桐蔭アスリートクラブ理事長石田さんの主催でエルシティナンコウにあるレストラン「エル・プエロ・ブランコ」でステークパーティーが行われた。イタリア人コーチパオロさんと通訳の井上さんも参加、午前にはフラミンゴとゲームをして交流を深めた。お昼ご飯は、おいしいステーキやデザートをいただいた。いつも差し入れをしてくださる石田さんに感謝の意味も込めて皇后杯や選手権で良い結果を残したい。